

平成 30 年 9 月 13 日

医療機関施設長各位

地方独立行政法人栃木県立がんセンター  
病院長 尾澤 巖

泌尿器科初診患者さん受入れおよびセカンドオピニオン外来の一時停止について

当センターでは、2017年10月に泌尿器科の常勤医師1名が退職し、それ以降、泌尿器科では常勤医師1名体制となっております。人員不足の中、これまで外来診療、入院診療、手術・前立腺生検と精力的に診療を行って参りましたが、泌尿器科医の体調不良等もあり、安全に泌尿器科医療を継続することが困難となりました。このような事情で、しばらくの間、初診患者さんの診療をお断りすることにいたしました。現在までにご紹介いただいている患者さんに対しては、細心の注意を払い診療を行います。また、泌尿器科のセカンドオピニオン外来につきましても、その後の診療をご希望された場合にお受けすることが難しい状況から、同じく一時受け入れを停止させていただきます。

当センターを信頼して患者さんをご紹介いただいております医療機関の先生方には大変申し訳ありませんが、常勤泌尿器科医が充足し、安全に診療が再開できるようになりましたら、再度ご案内させていただきますので何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

関連医療機関の先生方ならびに諸先生方の大切な患者さんにも多大なご迷惑をおかけしますことを謹んでお詫びいたしますとともに、今後とも栃木県立がんセンターを、どうぞよろしくお願い申し上げます。